

《北列車連殺行》

图书基本信息

书名：《北列車連殺行》

13位ISBN编号：9784061813501

出版时间：1988-3

作者：阿井 涉介

页数：248

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介以及在线试读，请支持正版图书。

更多资源请访问：www.tushu000.com

《北列車連殺行》

内容概要

寝台特急「北陸」から消えた男は、石の鉢を抱いた死体で発見された。2カ月後ビルから転落した男は、緑色の炎につつまれた。2人は奇しくも同級生。そして第三の殺人も同級生が…。刑事たちの前に浮かびあがる、誰もが知っているある物語の妖しい風景!アリバイ崩し、ドンデン返し。渾身の書下ろし本格推理!

《北列車連殺行》

作者简介

1941年、中国の北京市に生まれる。1953年に静岡県焼津市に移り住む。早稲田大学卒業後、家業の家具店を手伝っていたが、1972年、商売に嫌気がさし上京。大学時代に親しくなっていた脚本家の石堂淑朗に弟子入りした[2]。石堂の勧めで『ウルトラマンA』のフォース助監督を務める傍ら、脚本家としての基礎を学ぶ[3]。1973年、本名の阿井文瓶名義で『ウルトラマンタロウ』第26話の脚本を執筆しデビュー。以後『ウルトラマンレオ』のほか、一般ドラマの脚本を執筆。

1980年、阿井渉太郎名義の『第八東龍丸』で第35回小説現代新人賞を受賞、以後小説家生活に入る。主に推理小説を手がけるほか、海洋冒険小説も発表。

主な作品に『視聴率の身代金』『列車消失』『逆鱗の島に還れ』『荒南風』『魂丸』『大断層の東』『大江戸ひっくり返史』など多数。

『うなぎ丸の航海』は世界初のうなぎ産卵場発見記。

『捏像 はいてなかった赤い靴 定説はこうして作られた』は、童謡「赤い靴」の少女にはモデルがあったとされる従来の定説が、テレビ番組の捏造による、全く根拠のない虚説であることを検証、告発したノンフィクション。

『ウルトラマンレオ』では、第49話に警官役でカメオ出演している。

《北列車連殺行》

精彩短评

1、确实很像岛田，却是像吉敷竹史系列的岛田，眼泪掉下来。封底的宣传，什么“辉夜姬模仿杀人”就真的很出云传说那种（这本我也只是买来翻了翻，看不下去）。之前还一头雾水，家访也并没有太突出列车时刻表诡计，刑警在酒店喝着酒灵光一闪，就把诡计破解了，诡计真没有什么技术含量。竹子发光的诡计，我就呵呵呵呵了。竹林杀人诡计还好，真的只是还好，因为反正作者怎么说都好啦。内容还是挺好的，并不是很无趣。

《北列車連殺行》

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:www.tushu000.com